ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名 青森県立黒石養護 学校
		□国語 □社会 □算数・数学 □理科 □外国語・外国語活動 □生活 ■音楽
授業について	教科領域名	□図画工作・美術 □体育・保健体育 □技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業
	(✔又は■で	□特別の教科 道徳 □総合的な学習(探究)の時間 □日常生活の指導
	記入する。)	□生活単元学習 □作業学習 □遊びの指導 □特別活動 □自立活動
		□その他()
	単元(題材)名	「ちゅうりっぷ」~バケツ太鼓をたたこう~
	単元(題材)の目標	・絵譜を見たり、教師の手本を見たりしながら、太鼓で曲に合わせてリズム演奏するこ
		とができる。
学習集団と実態	学部・学年・人数	小学 部 1~6 年 21 人
	本単元(題材)にお	※個別学習の場合は、個人の本単元(題材)における主な実態を端的に記入する。
	ける学習集団の主な実態	・絵譜を見て、たたき方の違いや休符での動作が分かり、バケツ太鼓をたたく児童13名
		・教師の手本を見て、バケツ太鼓をたたいたり、休符での動作をまねたりする児童7名
	仕田1七十極機	・教師の促しや支援を受けて、バケツ太鼓をたたく児童1名 ※使用した ICT 機器 (入出力支援装置等) 名を記入する。
ICT活用について	使用した支援機 器・教材の名称	PC、iPad、プロジェクター
	品・教材の名称	※使用したアプリケーション名を記入する。
	使用したアプリ	PowerPoint、カメラ、写真
	ケーションの名称	
	主な活用の用途 (✓ 又は■で 記入する。)	(複数選択可能)
		□コミュニケーション支援 ■活動支援(■情報入手支援 □機器操作支援 □時間支援)
		■ 学習支援 (■ 教科学習支援 □ 認知発達支援 □ 社会生活支援)
		・絵譜をフレーズごとに提示することで、注目すべき箇所が分かりやすい。歌詞と合わ
	ICT活用の	せて、たたき方やたたく場所、強弱をイラストやシンボルで提示することができる。
	ねらい	・太鼓のゲームのような形で取り組むことができ、意欲を喚起することができる。
		・カメラで演奏の様子を撮影し、振り返ることができる。
活用の状況と支援	活用の状況と支援	※ICT活用場面と行った支援について記入する。
		・太鼓のゲームのイラストを参考に、たたき方やたたく
		場所、強弱によって、色や大きさなどの異なるシンボ きれいだなー
		ルを扱かすることもに、たたさかの手本が力がるよ
		うなスライドを作成した。※引用文献:「保育園・幼
		稚園・障がい児教育の現場ではじめよう 心とから
		だを育てる和太鼓」(水野恵里子著/かもがわ出版)
		・プロジェクターでスクリーンへ投影し、全員で同画面を見ることができるようにした。
		・曲に合わせて、リズム演奏する前に、それぞれのシンボルが表すたたき方について確
		認した。また、1フレーズごとに絵譜を提示することで、それを手掛かりにリズム演
		奏することができる児童が多かった。
		・カメラで演奏の様子を撮影し、視聴する場面を設定することで、自分の演奏を振り返
		ることができた。また、記録として残るため、教師は評価に使用することができた。